



広安里 第1号

発行 釜山日本人学校
釜山広域市水営区民樂路 19 番道 11
TEL 051-753-4166
FAX 051-756-4851
<http://user.chollian.net/~pusjpnsc>

新入生を迎え、活き活きとスタート！！

校長 政木 恵美子

小学部 3 名、中学部 6 名の新入生を迎え、学校はやる気と新たな決意を胸に秘めた子どもたちで活き活きとあふれています。

入学式には在釜山日本国総領事館総領事松井貞夫様、釜山日本人会前会長大道英隆様、韓日親善協会金福鎮事務局長様をはじめたくさんの皆様のご臨席を賜り、晴れやかに行うことができました。心よりお礼を申し上げます。

さて、今年度は、「自ら学ぶ意欲をもち、心豊かにたくましく生きる児童生徒を育成する」を教育目標に掲げ、「自ら学ぶこども、思いやりがあり意志の強いこども、たくましいこども」に育てるために、次の 5 点について取り組みます。

まず、学校運営基本方針については (1) 協働体制による組織的な運営、(2) 新学習指導要領に基づいた教育課程の実施、(3) 人材活用、現地教材の活用の 3 つに重点的に取り組みます。

(1) 協働体制による組織的な運営については、教職員間でしっかり情報を共有・確認し、一枚岩となって協力しながら取り組んでいきます。私たち教師自身が学ぶ喜びやチャレンジ精神をもち指導できるような研究授業や教材開発、指導方法の工夫・改善に取り組みます。

(2) 新学習指導要領に基づいた教育課程の実施については、中学部は月曜日に 7 時間授業を行い授業時数の確保をします。また、学校教育法で「学力の重要な要素」として示されている「基礎的・基本的な知識・技能の習得」、「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力の育成」、「学習意欲」の 3 点に重点を置き、学力の向上を図ります。

まず「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のために、毎時間授業のねらいを明確に示し、意欲的に目的意識をもって授業に取り組む態度を育てるとともに繰り返し学習を行うことで定着を図りたいと考えています。繰り返し学習につきまちは、学校だけでは不十分です。家庭での復習や自主学習がポイントとなります。各ご家庭での指導をお願いします。

「思考力・判断力・表現力の育成」のために、教科学習における課題解決的な授業やレポート作成、プレゼンテーションなどの活動以外にもチャレンジタイムの活用、作文指導や行事・学級でのスピーチ等に取り組んでいきます。また、これまでの経験からですが、中学生で新聞を読んでいる子どもは広い視野を持ち、考える力が育っているように思います。

「学習意欲」を喚起するために、今年度も引き続き体験学習を大きな柱として取り組みます。今年度のテーマは「文化歴史体験学習」です。実際に見たり、聞いたり、調べたりする活動を通して、興味・関心を高め、疑問を持ち、さらに探求する態度を育てたいと考えています。

子どもたちにとって何よりの教育条件は教師です。私たち教師自身が、学ぶ楽しさやチャレンジ精神をもっていなければ、子どもたちに学ぶ楽しさやチャレンジ精神を伝えることはできないと思っています。そのためにも、研究授業、現地素材や人材を活用した教材開発、指導方法の工夫・改善を行い、指導力を高めたいと思っています。

心の教育については、挨拶、マナー、思いやりの心、善悪の判断など基本的なものは、家庭教育で育てるべきものです。加えて学校でも、整理整頓などの生活目標を決めて取り組み、基本的な生活習慣の定着や読書活動の取組などを通して豊かな心を育てたいと考えています。

(3) 人材活用、現地教材の活用については、講話会や体験学習において、保護者、学校運営委員会、日本人会や現地の皆様に専門的なお話をしていただき、広い視野でものを考えるきっかけづくりにしたいと考えています。

今年度も引き続き皆様の学校教育についてのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。



学級の窓

中学部 1 年

未来への一步

~Class of Smile~



中学部 1 年生の目指す生徒

- 何事にも興味や関心をもって、前向きにチャレンジしようとする生徒
- 自分のことは自分で努力しながら、級友と共に高まり合えるような思いやりのある生徒
- 将来のことを常に意識しながら、毎日コツコツと家庭学習に励み続けられる生徒

学級での取り組み

- 1 分間黙想** : 朝の会、帰りの会の最初に、1 分間目を閉じ黙想します。個人の目標を設定・反省し、一日を穏やかに過ごせるようにしています。
- 1 分間スピーチ** : 課題作文の他、様々なお題に対して考えた内容を準備して、朝の会で発表します。高校入試の面接でも、自分の意見を堂々と述べられるようにします。
- 日記・家庭学習記録** : 簡単な 5 行日記と、家庭でどの教科を何時間勉強したかを記録して毎日提出します。視覚的に努力がわかり励みになります。週に一度はおうちの方にも目を通していただきます。

<p>中学生では予習・復習をしないと授業についていけなくなるから、計画的に勉強する力をつけたいです。(李基響)</p>	<p>今、日本とは違う特別な場所において、色んな人と話したいので英語を頑張りたいです。(千ヶ崎愛)</p>	<p>将来、勉強が好きでないと絶対に困るので、「勉強が大好きになる」ようにしていきたいです。(久保田莉世)</p>
<p>家庭での宿題と自主勉強を決められた時間にきっちりやって、授業についていけるよう頑張ります。(魚谷尚矢)</p>	<p>勉強が苦手なので、得意になっていい高校へ合格できるように頑張りたいと思います。(洪炳学)</p>	<p>勉強も難しくなるし、責任が重くなるので、今までと違う勉強方法や行動をこころがけたいです。(青山侑意)</p>

6 人全員が小学部から進学しました。元気でまとまりもある、泣いたり、笑ったり、感情も豊かなクラスです。釜山での生活を楽しみながら、自分たちを高めていきたいです。

教職員のコーナー

よろしくお願ひします

私の出身は新潟県柏崎市です。海と山のとても美しいところです。釜山に来て、同じように美しい海あり山ありで、自然に恵まれたところだと感じ、ほっとしています。このようなところで、子どもたちのために教育活動のできる喜びを感じています。

子どもたちは皆、明るく素直です。釜山日本人学校では、日本の「古き良き伝統」も残っていると感じています。例えば、こどもたちの挨拶です。学校に到着したときの挨拶から始まり、帰りのときの挨拶まで、礼儀作法を大切に指導しています。とてもよいことだと感じています。このようなことは、保護者の皆様方と学校がしっかりと手を組み、連携していくことで成果につながると思っています。同様に、この連携は教育活動全般にもいえることだと思っています。皆様方と一緒にがんばりたいと思います。私自身、中学校での勤務が長かったこともあり、小学校の子どもたちとの出会いは久しぶりです。ですから新鮮な気持ちでいっぱいです。韓国語は全くできませんが、これから少しずつ勉強して、韓国の方々とも親しく話ができるようになればと思っています。どうか皆様よろしくお願ひいたします。

(佐藤 正人)

去る4月6日、あたたかく笑顔で出迎えてくれる方々に迎えられ、釜山の空港に降り立ちました。私の出身は、岩手県宮古市です。釜山と同じく海に面しており、本州最東端の岬「トドヶ崎」をはじめ、壮大なりアス式海岸が刻む絶景を楽しむことができます。釜山は初めてですが、何よりも釜山日本人学校の子供達に会える日をとても楽しみにして参りました。

さて、いよいよ出会いの日。校舎に響く子ども達の元気なあいさつの声と、真剣に話を聴く姿、自分から進んで動く姿にとっても感動しました。このような素晴らしい子ども達と共に教育活動ができることを、とてもうれしく思っております。3週間が経ちましたが、新しい発見の毎日です。まだ慣れないことばかりですが、一日も早く釜山日本人学校のことや児童生徒の皆さんのことを理解していきたいと思っています。そして、常に「一期一会」の精神を大切にしながら、共に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

(城内 千賀子)

日本でお世話になった方々に送る転勤の葉書にペンを走らせながら、ここ釜山での生活も3週間が過ぎたことを少しずつ実感しています。華やかな海外生活を綴りたいと思いながらも、今は「なんとかがんばっています」と書くのがやっとです。しかし、この1ヶ月間はとても刺激的で、充実した時間でした。今は、これから始まる釜山での1年間を心から楽しみにしている、そんな心境です。

釜山日本人学校の子供達に出会って、とても驚いたことがあります。それは、上級生が下級生を育てるといふ学校風土がしっかりと息づいていること、そして子どもたちが自分から進んで働くという姿勢を持っていることです。学校は、ともすれば「先生が生徒に教える」一方通行的な教育の場になりがちです。しかし、子どもたちの様子を見ると、下級生は先輩から学び、また上級生も下の子に教えることで自分自身の成長にも繋がっていることに気づきます。こんな素敵な学校の中で、自分自身も子どもたちと一緒にいっぱい学び、いっぱい成長したいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

(住吉谷 大輔)